

## 高崎市第2次男女共同参画計画の平成22年度推進状況評価について

市民部 人権男女共同参画課

### 1 評価の目的

高崎市第2次男女共同参画計画（平成20年度～24年度）を着実に推進してその効果を上げていくために、計画掲載事業の実績データを基に、計画の推進状況についての評価を行い、その結果に基づき必要な見直し等の綿密な進行管理を行います。

### 2 評価の対象

計画に登載された131事業の平成22年度の実施結果についての各事業担当課による自己評価を踏まえ、計画全体の進捗状況を評価しました。

### 3 評価の方法

各事業担当課がそれぞれの事業実績を自己評価し、その結果を高崎市男女共同参画審議会が点検・分析して計画の推進状況を総合的に評価するとともに、各事業に男女共同参画の視点を更に加えていけるよう改善点を提言しました。

### 4 評価結果の概要

#### ① 基本目標Ⅰ 男女平等の意識づくり

全市立保育所での男女混合名簿の達成や生涯学習推進員の女性比率が50パーセントを超えるなど、実施結果が向上した事業や男女共同参画との関連がより明確になった事業などがあり、積極的に推進されている。

#### ② 基本目標Ⅱ 男女共同参画による社会づくり

長期派遣研修の充実、管理職や学校評議員における女性比率の向上など、女性の能力開発・発揮や学校運営への女性の参画について成果の増大が認められ、社会のあらゆる分野において男女共同参画を促進するための環境づくりが概ね着実に実施されている。

#### ③ 基本目標Ⅲ 男女が自立できる環境づくり

問題解決の糸口となる健康相談窓口の充実、保育事業や放課後児童クラブにおける受け入れ児童数の増加など、男女が生涯を通じて安心して暮らせる環境づくりに向けて着実に実施されている。

#### ④ 基本目標Ⅳ 男女共同参画の推進体制

男女共同参画計画の綿密な進行管理、男女共同参画センター（仮称）建設事業など、男女共同参画社会の形成に向けた推進体制が着実に整備されている。

⑤ 計画全体の推進状況の評価

総合的には、第2次男女共同参画計画は概ね着実に推進されていると認めることができるが、様々な取り組みは成果指標の目標達成度を上げるほどの成果を現し得ていないと考えられるので、今後も特段の課題認識をもって、更なる事業の発展に取り組まれることを、より一層期待したい。

5 評価結果を踏まえた今後の対応

前年度同様、第2次男女共同参画計画は概ね着実に推進されていると評価されましたが、本計画に登載された諸事業の多くは継続事業として更に発展させていく必要があります。

男女共同参画審議会による評価の結果を踏まえ、事業の実施内容や方法の見直しを積極的に行うとともに、各事業に男女共同参画の視点を更に加えていくことができるよう引き続き創意工夫を重ねてまいります。